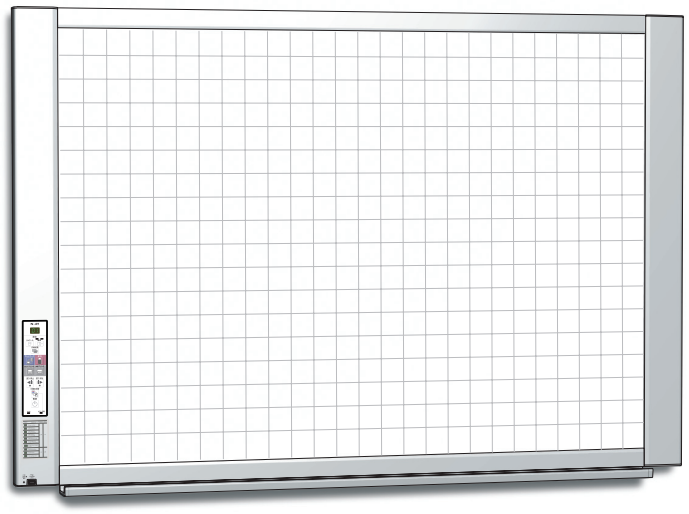
PLUS

N-21/C-21 シリーズ
ネットワーク説明書



このたびは、「PLUS ネットワークボード / キャプチャーボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。
製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク説明書」をよくお読みください。必要に応じて、別冊の「取扱説明書」も合わせてお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

はじめに

本書はネットワークボード（型名：N-21S/N-21W/N-214）、キャプチャーボード※（型名：C-21S/C-21W）の共通説明書でネットワークを利用した使い方を説明しています。

※キャプチャーボードはネットワーク関連の機能のみ書かれています。

ネットワークボードまたはキャプチャーボード本体の使い方は別冊の「N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

●有線 LAN を介して次のことができます。

・本体に保存した画像をネットワーク経由で閲覧する。
・ネットワーク経由で FTP サーバーに画像を保存する。
・読み取り画像を直接 BMLinkS 対応ネットワークプリンタから印刷する。

●無線 LAN アクセスポイント（別売または市販）を介して次のことができます。

・スマートフォンから本機をリモート操作して Wi-Fi 通信でスマートフォンに板書画像を保存することができます。保存した画像はメールや Evernote、Dropbox へ送信することができます。
・パソコンの Web ブラウザから本機をリモート操作で読み取り、板書画像を Wi-Fi 通信でパソコンに転送することができます。

無線 LAN のセキュリティに関するご注意

無線 LAN 機器のご使用におけるセキュリティにつきましては、無線 LAN 機器に添付されている説明書をご覧ください。
無線 LAN 機器や無線 LAN アクセスポイントは、悪意ある第三者が、電波を傍受し、パスワードまたは機密情報等のデータなど通信内容を盗み見られる可能性があります。
セキュリティ対策をほどこさず、あるいは無線 LAN 機器の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

商標について

- Microsoft、Windows, Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Safari, Apple、Mac OS、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標 または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- BMLinkS およびビーエムリンクスは、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- iPhone、iPod touch、iPad はアップル社の商標または登録商標です。
- iOS は Cisco Systems の商標または登録商標です。
- Android および Android ロゴ、Android マーケットは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- EVERNOTE は、米国 Evernote Corporation の商標または登録商標です。
- Dropbox は、米国 Dropbox, Inc. の商標または登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
（2）本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
（4）本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では（3）項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
（5）本機に接続するプリンタは PLUS ネットワークボード／キャプチャーボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して使用する場合の動作保証はいたしておりません。
（6）乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目 次

はじめに 2

■ネットワークを使う前の設定 4
ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた.....4
詳細設定（LAN 経由）のしかた.....6
基本の設定操作..... 7
本体機器設定..... 9
ネットワーク設定－本体／プリンタ設定 10
ネットワーク設定－保存先設定..... 11
管理者メニュー－ユーザー設定..... 12
管理者メニュー－セキュリティ設定..... 13
管理者メニュー－ディスク管理設定..... 14
ヘッダー／フッター..... 15
機器情報一覧..... 15
ネットワーク設定のリセット..... 16
ヘッダー／フッターの作成と登録のしかた 17

■ネットワークと接続して使う 18
読み取り画像をボード本体／
FTP サーバーに保存する 18
ネットワークプリンタから印刷する.....19
画像ファイルをパソコンに転送する／
削除する 20
保存先を［ボード本体］に設定している場合 20
ボード本体の画像ファイルを削除する..... 22

■ネットワークリモート操作を使う..... 23
導入と設定.....23
動作環境.....24
ステップ 1：
本機に無線 LAN アクセスポイントを接続する.....24
ステップ 2：
本体機器設定でネットワークモードを「パブリック」にする 25
ステップ 3-1：
「会議ポケット」アプリを利用する場合.....26
ステップ 3-2：
パソコンの Web ブラウザを利用する場合.....29

ご注意

ネットワーク接続環境について

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。
  通信状態によっては、表示の遅延や、通信にエラーが発生する場合があります。

免責事項

- ネットワーク機能によって接続した機器に通信障害の不具合が生じた場合の結果ついて当社は一切責任を負いません。
- ネットワーク機能の使用または使用不能から生ずる付随した障害（営業利益の損失、事業の中断等による損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器および使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

ネットワークを使う前の設定

ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた

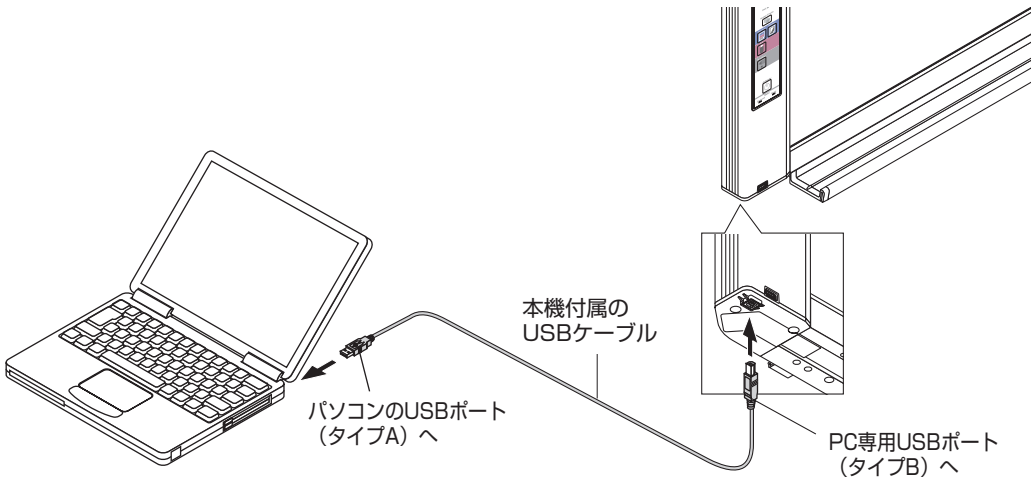
ご購入時（初期値）は、本機の IP アドレスおよびサブネットマスクは未設定になっています。はじめて本機をネットワークと接続して利用するには、ネットワーク簡易設定でネットワーク上の本機の IP アドレスを下記の手順で設定してください。

ご注意

- ネットワークの設定はネットワーク管理者の指示に従ってください。
- パソコンから PC 保存用メモリのフォーマットはできません。
- パソコンから PC 保存用メモリにアクセス中は本体の操作ボタンを押さないでください。本機との応答に時間がかかったり、操作ができない場合があります。

1 本機の電源を入れ、PC 専用 USB ポート（タイプ B）とパソコンを USB ケーブルで接続する

- 標準ドライバが自動的にインストールされ , パソコンにリムーバブルデバイスとして認識されます。



2 [マイコンピュータ] を開き、この中から本機のリムーバブルデバイスを開く

（1）[マイコンピュータ]（または [コンピュータ]）のアイコンをダブルクリックすると開きます。

（2）本機のデバイス（表示は機種名）をダブルクリックすると本機の PC 保存用メモリが開きます。
・本機のデバイスの動作確認は [マイコンピュータ]（または [コンピュータ]）を右クリックしてメニューを表示させ、Windows 7 では管理→デバイスマネージャのディスクドライブ名に“PLUS Copyboard USB Device”を表示していることを確認してください。

3 setup フォルダ内の“setting.ini”ファイルをパソコンのメモ帳などで開く

（1）setup フォルダをダブルクリックして開きます。

（2）この中にある“setting.ini”ファイル（テキスト形式）をパソコンのメモ帳などで開いて直接設定ファイルの記述を書き換えます。

※ 入力可能な文字は半角数字とピリオドのみです。
空白は入れないでください。また、日本語文字の英数字は入力しないでください。本機起動時に不正ファイルと認識されて設定が初期値に戻ります。

ご購入時またはネットワーク設定リセット時の表記

Version ..... 本機のファームウェアのバージョンを表示
MAC Address ..... 本機の MAC アドレスを表示
Terminal Name ..... 本機の端末名を表示

DHCP=off ..... IP アドレスの取得方法を入力
IP Address= ..... IP アドレスを入力（固定）
Subnet Mask= ..... サブネットマスクを入力
Default Gateway= ..... デフォルトゲートウェイは必要な場合に入力

項目	項目名	設定値	初期設定
ファームウェアバージョン	Version	変更できません	
MAC アドレス	MAC Address	変更できません	
端末名	Terminal Name	変更できません	
IP 取得方法	DHCP	off：手動 on：自動	off
IP アドレス	IP Address	任意	空白
サブネットマスク	Subnet Mask	任意	空白
デフォルトゲートウェイ	Default Gateway	任意	空白

設定例

（IP 取得方法が手動の場合）
DHCP=off
IP Address=192.168.11.120
Subnet Mask=255.255.255.0
Default Gateway=192.168.11.1

（IP 取得方法が自動の場合）
DHCP=on
IP Address=
Subnet Mask=
Default Gateway=

4 設定ファイル“setting.ini”に上書き保存する

保存先： 本機のリムーバブルディスクの setup フォルダ
ファイル名：setting.ini

・変更内容はメモ書きして保管しておきましょう

5 接続確認を行う

（1）本機下面の LAN 端子に LAN ケーブルを接続し、もう一方をルーターやハブなどのネットワーク機器に接続します。
（2）ネットワークに接続しているパソコンの Web ブラウザ（例: Internet Explorer）を立ち上げます。
（3）アドレス欄に設定した IP アドレス、または、ボード本体の端末名を入力し、［Enter］キーを押します。
本機につながるとユーザー認証画面を表示します。
・ご購入時パスワードは設定されていません。
ユーザー名に半角英文字　admin　を入力し［OK］ボタンをクリックします。

本体のトップ画面が開けば本体のネットワーク接続が正しく行われました。

次ページに続く

● **本体のトップ画面を表示しない場合**

・設定した IP アドレスの入力が間違えていませんか。
・本機の LAN 端子が正しくネットワーク機器と接続されていますか。
・プロキシサーバーを使用している場合は、プロキシの設定の「例外」に本機の IP アドレスを、追加してプロキシを使用しないよう設定してください。

また、IP 取得方法が「手動」（ご購入時：初期値）の場合は、次のことが考えられます。

・設定した IP アドレスが他の機器で使用していませんか。
・本機を複数台接続した場合、同じ IP アドレスでネットワークに接続していませんか。
・ルータ等の DHCP の自動取得範囲内に設定した IP アドレスが含まれていませんか。

詳細設定（LAN 経由）のしかた

本機をローカルエリアネットワーク（以降　LAN またはネットワークと表記します）と接続してパソコンの Web ブラウザから本体機器設定とネットワーク設定などを行います。

詳細設定を行うにはアクセス権が必要です。「管理者権限」、「ファイルリスト閲覧権限」があり、選択できるメニュー項目（設定項目の一部）が制限されます。なお、管理者およびユーザーの登録は 12 ページの「管理者メニュー−ユーザー設定」で行います。

メニュー項目とアクセス権限一覧

メニュー項目		設定項目の一部	管理者権限	ファイルリスト閲覧権限
本体機器設定			○	×
ネットワーク設定	本体／プリンタ設定		○	×
	保存先設定		○	×
リモート操作			○	○
ボード本体ファイルリスト		プレビューおよびダウンロード	○	○
		削除	○	×注
管理者メニュー	ユーザー設定		○	×
	セキュリティ設定		○	×
	ディスク管理設定		○	×
ヘッダー／フッター			○	×
機器情報一覧			○	×

○印：アクセス可　　×印：アクセス不可　　注）セキュリティ設定の「ユーザー内部画像データ削除」が許可に設定している場合はファイルリスト閲覧権限で削除できます。

ご注意

● 本機をネットワークに接続する場合は、必ずネットワーク管理者に相談のうえ、各設定を行ってください。

お知らせ

● ご使用のネットワークによっては、表示速度やボタンの反応が遅くなったり、操作を受け付けなかったりすることがあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。また続けてボタン操作を行うと本機が応答しなくなることがあります。その場合はしばらく待ってから再度操作を行ってください。しばらく待っても応答がない場合は、本機の電源を切って、再度、電源を入れてください。
● Web ブラウザでトップ画面が表示されない場合は、Ctrl ＋ F5 キーを押して Web ブラウザの画面表示を更新してください。
● 本機は「JavaScript」および「Cookie」を利用しています。Web ブラウザはこれらの機能が動作するように設定してください。
● 本機は、ページ自動読み込み（リダイレクト）を行います。web ブラウザは、この機能が動作するよう設定してください。

■基本の設定操作

ここでは設定画面の出しかた、終了のしかたを Internet Explorer（Web ブラウザ）で説明しています。

準備 （1）本機の LAN 端子を LAN ケーブルで、スイッチングハブなどのネットワーク機器と接続します。
（2）本機の電源を入れる

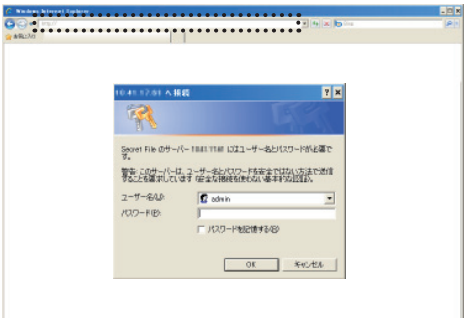
1 ネットワークに接続されているパソコンの Web ブラウザを立ち上げる

「ページを表示できません」と表示される場合がありますが、このまま次に移ってください。

2 本機の IP アドレスを入力する

Web ブラウザのアドレス欄に設定した IP アドレスを入力し、［Enter］キーを押します。
入力は半角英数字で入力してください。
本機につながるとユーザー認証画面を表示します。
ユーザー名とパスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックする。

・ ご購入時パスワードは設定されていません。
　ユーザー名に半角英文字　admin　を入力し［OK］ボタンをクリックします。



お知らせ

- ユーザー名およびパスワードには大文字と小文字の区別がありますので正しく入力してください。

ご購入時に本機をネットワークと接続するとき

ご購入時、IP アドレスおよびサブネットマスクは未設定になっています。必ず、「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」（4 ページ参照）から確認して、IP アドレス等の設定を行ってください。

3 メニューから目的の設定項目をクリックします。

目的のページが表示されます。

本書の各説明ページをご覧ください。

・本体機器設定（9 ページ）
・ネットワーク設定
　本体／プリンタ設定（10 ページ）
　保存先設定（11 ページ）
・リモート操作（23 ページ）
・ボード本体ファイルリスト（20 ページ）
・管理者メニュー
　ユーザー設定（12 ページ）
　セキュリティ設定（13 ページ）
　ディスク管理設定（14 ページ）
・ヘッダー／フッター（15 ページ）
・機器情報一覧（15 ページ）

4 変更や設定を行う

右の画面は表示例で本体機器設定のページです。

●選択と入力方法

ラジオボタン

選択項目のいずれか 1 つが選択できます。○をクリックすると◎になります。

入力ボックス

ボックスをクリックすると矢印カーソルが文字入力カーソル“｜”に変わります。パソコンの文字入力方法と同じです。

・入力文字には項目内容により制限があります。（10, 11, 12 ページ参照）

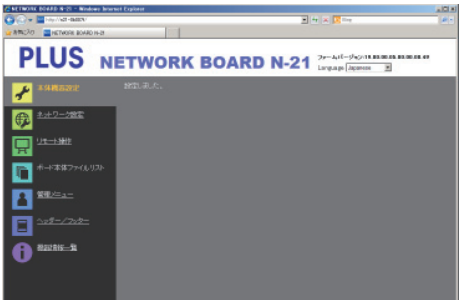
参照ボタン / 送信ボタン

ヘッダー／フッターをご覧ください。（15 ページ参照）

設定ボタン

クリックすると、設定／変更内容を本体に送り書き換えます。

書き換えが完了すると本体機器設定のページが「設定しました」の文字表示に変わります。



・ ネットワーク設定の IP アドレスなどを変更したときは、本体が再起動します。（10 ページ参照）

設定や変更を行った場合は、必ず［設定］ボタンを押して、本体の内容を書き換えてください。

5 Web ブラウザを終了する

ブラウザ画面の終了［X］をクリックすると終了します。

■本体機器設定

本機の各機能の設定変更のページです。本体ボタン操作の「機能番号と設定内容一覧」と同じ設定内容です。

※ この画面は型名 N-21S/N-21W/N-214 のものです。
C-21S/C-21W には「PC から印刷」の設定項目が追加されています。

本体設定項目	設定内容／説明	初期値
印刷サイズ	印刷サイズを選択します。	A4
比率設定	印刷の比率を選択します。	用紙サイズに合わせる
日付設定	本体の日付と時刻を設定します。 年：4 桁、月：2 桁（例　3 月は 03）、日：2 桁（例　6 日は 06）、時：2 桁の 24 時間入力（例　午後 2 時は 14、午前 6 時は 06）、分：2 桁（例　0 分は 00）と入力します。 ※ 空白は入れないでください。また、日本語文字の数字は入力しないでください。日付設定が不正な値のときは、エラー表示されます。 現在時刻の読み取り： ［現在時刻の読み取り］ボタンをクリックすると、パソコンの現在時刻の表示に変わります。このため、日付時刻の設定が不要となります。	
日付フォーマット	日付フォーマットの表示形式を選択します。 表示例　YYYY/M/D　2014/1/23 01:23 DD-MMM-YYYY　23-Jan-2014 01:23 MMM-DD-YYYY　Jan-23-2014 01:23	YYYY/M/D 年 / 月 / 日 / 時 / 分
カラー印刷	カラー印刷を許可 / 禁止と設定できます。	許可
解像度	読み取り画像の保存解像度を選択します。	標準
画像形式	読み取り画像の保存時の画像形式を選択します。	PNG
ヘッダー／フッター	本体に登録しているヘッダー / フッター情報を出力するか、しないかを設定します。	無効（しない）
消し忘れ防止	消し忘れ防止機能の設定をします。	無効
PC から印刷 （型名 C-21S/C-21W のみ）	本機に接続されたプリンタからパソコンを使用して印刷できるようにします。	しない
認証有効時間	・ パブリックモード時のパスワード有効時間を設定します。パスワードの発行、または、確認は、スマートフォンアプリ、または、Web ブラウザのパスワード確認ボタンが押されたら本体操作パネルの表示窓にパスワードを表示します。 ・ 0 分に設定した場合は、パスワード発行後にリモート操作を 1 回のみ受け付けます。再度、リモート操作を行う場合は、パスワード確認ボタンで新しいパスワードを発行してください。	15 分
設定	［設定］ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。 書き換えが完了すると本体機器設定のページが「設定しました。」の文字表示に変わります。	

■ネットワーク設定－本体／プリンタ設定

ボード本体やネットワークプリンタの IP アドレスやネットワークモードの設定を行います。

本体／プリンタ設定項目		設定内容／説明	初期値
ネットワークモード		ネットワークのモードの選択です。 グループ： 　データをボード本体、または、FTP サーバーに保存する設定 パブリック： 　データを 1 面分だけボード本体に保存してブラウザ経由またはスマートフォンアプリで取得する設定	グループ
ボード本体	端末名	ネットワーク上のボード本体の端末名を入力します。 ・ 半角英数字記号大文字を 15 文字以内で入力してください。 　使える記号は－（ハイフン）のみです。 　数字のみの組み合わせは使用できません。	機種名－ MAC アドレス下位 6 桁 （例 :N21-ABCDEF）
	IP 取得方法	IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するかの選択です。 自動：ネットワーク上の DHCP サーバによって IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが自動的に割り当てられます。 手動：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。	手動
	IP アドレス	本体の IP アドレスを手動で設定します。ルータ等の DHCP を使用しているネットワークと接続する場合は、自動取得範囲外の IP アドレスに変更してください。	任意
	サブネットマスク	本体のサブネットマスクを手動で設定します。	任意
	デフォルトゲートウェイ	本体のデフォルトゲートウェイを手動で設定します。	任意
BMLinkS	プリンタ IP アドレス	ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。	
	プリンタポート	ネットワークプリンタの制御ポート番号です。 通常はこの番号でご使用ください。ネットワークプリンタのポート番号を変更している場合は、ネットワーク管理者の指示に従って変更してください。	80
設定		［設定］ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。書き換えが完了すると「再起動します。少しお待ちください」の文字表示に変わります。 BMLinkS の設定を変更しても再起動しません。 再起動中は本体の表示窓が順次回転点滅になります。消灯になるまでお待ちください。 再起動後、ブラウザの表示は自動更新しません。	―

重要なお知らせ

- ネットワークモードを“パブリック”に変更し、設定ボタンを押した時はボード本体に画像を保存している場合、「ボード本体に保存されているデータを消去しますか？」の画面が表示されます。
  - OK　　：画像を消去してから、設定を有効にします。
  - キャンセル：画像を消去せずに設定を有効にします。

■ネットワーク設定－保存先設定

本体読み取り画像の保存先の設定を行います。

保存先設定項目		設定内容／説明	初期値
保存フォルダ		本体の読み取り画像の保存先を設定します。 ボード本体：本体に保存されます。 FTP サーバー：FTP サーバーの指定のフォルダに保存されます。	ボード本体
FTP 設定	FTP ユーザー名	FTP サーバーに登録済みのユーザー名です。本機が FTP サーバーへログインして画像ファイルを保存するために必要です。 ・ 半角英数記号を 32 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	空白
	FTP パスワード	FTP サーバーに登録済みのパスワードです。本機が FTP サーバーへログインして画像ファイルを保存するために必要です。 ・ 半角英数記号を 32 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	空白
	FTP サーバー IP アドレス	FTP サーバーの IP アドレスを入力します。	空白
	FTP サーバーポート	FTP サーバーの標準制御ポート番号です。 通常はこの番号でご使用ください。FTP サーバーのポート番号を変更している場合は、ネットワーク管理者の指示に従って変更してください。	21
	FTP 保存フォルダ名	FTP サーバーフォルダ内の画像ファイルを保存するサブフォルダ名を入力します。 ・ 半角英数記号を 200 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	空白
設定		［設定］ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。	―

記号一覧

ユーザー名、パスワード、FTP 保存フォルダ名で使用可		!	#	$	%	(	)	+	,	-	.	/
	;	=	@	[	\	]	^	_	`	{	}	~
ユーザー名、パスワードのみで使用可	:	?	*	|								

■管理者メニュー－ユーザー設定

管理者認証およびユーザー認証に必要なユーザー名とパスワードの設定、ネットワーク設定リセット時に必要な番号を表示します。

ユーザー設定項目		設定内容／説明	初期値
管理者設定	管理者ユーザー名	管理者のユーザー名を設定します。 ・ 半角英数記号を 14 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。 大文字小文字を区別します。	admin
	管理者パスワード	管理者のパスワードを設定します。 ・ 半角大文字、半角小文字、数字、記号のうち、3 つを組み合わせて 8 文字以上 14 文字以内で入力してください。使用できる記号は、記号一覧を参照してください。	なし
ファイルリスト閲覧の設定	ユーザー名	ユーザー名を設定します。 管理者ユーザー名と同じ入力文字制限があります。	admin
	パスワード	パスワードを設定します。 管理者パスワードと同じ入力文字制限があります。	なし
	パスワード有効期限（日）	管理者パスワードとファイルリスト閲覧パスワードの有効期限の設定です。日数を指定する場合はラジオボタンの日数を選択し、日数を入力してください。	
	ネットワークリセット番号	ネットワーク設定のリセットで使用する番号です。（16 ページ参照） お知らせ この番号は必ず控えておいてください。管理者パスワードを忘れたときなどネットワーク設定をリセットする場合に必要です。	―
設定		［設定］ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。 書き換えが完了すると本体機器設定のページが「設定しました。」の文字表示に変わります。	―

お知らせ

● ユーザー設定を下記に控えておくと忘れたときに便利です。

管理者ユーザー名 □□□□□□□□□□□□□□□□

管理者パスワード □□□□□□□□□□□□□□□□

ユーザー名 □□□□□□□□□□□□□□□□

パスワード □□□□□□□□□□□□□□□□

ネットワークリセット番号 □□

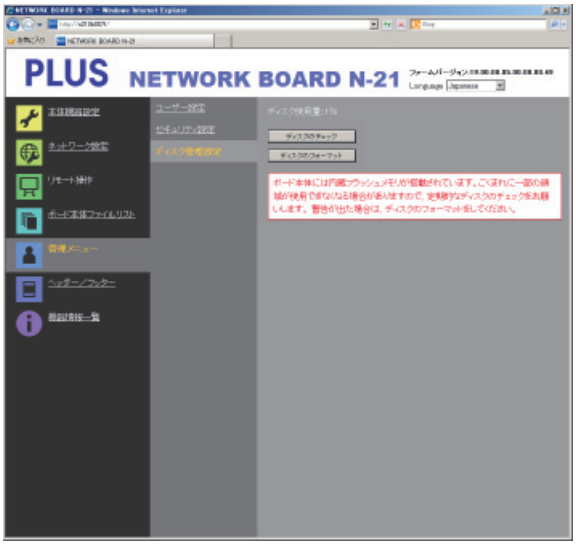
■管理者メニューーセキュリティ設定

セキュリティを設定すると設定項目へのアクセスをできないようにすることができます。
このページは［管理者メニュー］をクリックして認証画面で管理者ユーザー名と管理者パスワードを入力しないとセキュリティ設定ページに切り替わりません。

セキュリティ設定項目	設定内容／説明	初期値
USB メモリ	ＵＳＢメモリへの保存機能を禁止する / 許可する設定です。	許可
PC 接続（USB）	ＰＣ保存用メモリへの画像取り込みを禁止する / 許可する設定です。	許可
ネットワーク保存	ネットワーク保存（保存先：ボード本体／ FTP サーバー）への画像ファイルをパソコンまたは FTP サーバーへの転送を許可する／禁止する設定です。 【ご注意】 ※「禁止」に設定した場合、ネットワーク保存メモリはフォーマットされます。大切な画像ファイルは設定の前にパソコンへ転送してください。	許可
ユーザー内部画像データ削除	ファイルリスト閲覧権限でファイルリストの「削除」機能を禁止する／許可する設定です。 禁止に設定するとボード本体の保存画像ファイルは削除できなくなります。	許可
ボード本体ファイル自動削除	ボード本体のファイルを設定時間で削除します。 しない：自動でファイルを削除しない。 ダウンロード後：ファイルをダウンロードするとボード本体のファイルは削除されます。 経過時間指定：日と時間をプルダウンリストから選択します。 設定の日時を過ぎるとファイルは削除されます（ダウンロードしてなくても削除されます）。	しない
設定	［設定］ボタンをクリックすると、上記の設定／変更内容を本体に送り書き換えます。 書き換えが完了すると本体機器設定のページが「設定しました。」の文字表示に変わります。	—

■管理者メニューーディスク管理設定

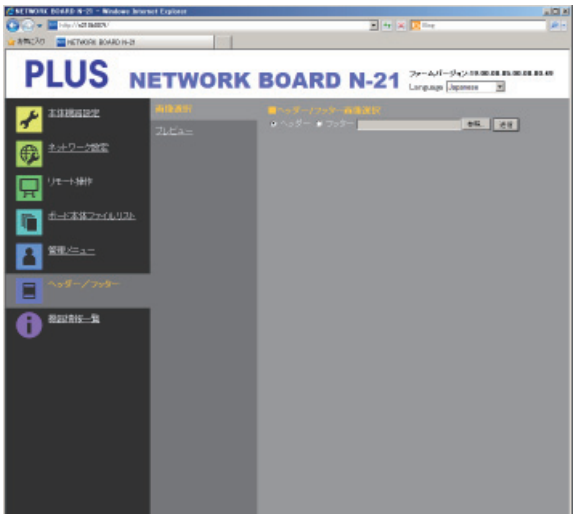
ディスク使用量の確認とディスクチェックおよびディスクフォーマットを行うことができます。



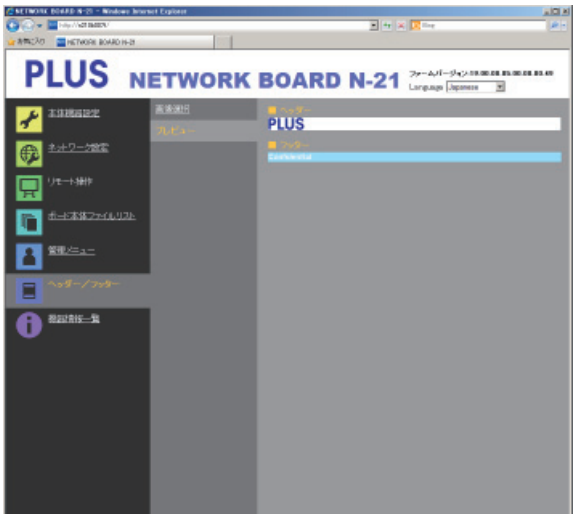
ディスク管理設定項目	設定内容／説明	初期値
ディスク使用量	ネットワーク保存用メモリの使用量をパーセントで表示します。	—
ディスクのチェック	［ディスクのチェック］ボタンをクリックするとネットワーク保存用メモリのチェックを開始します。終了するとチェック結果を表示します。 警告が出たときはディスクのフォーマットを行ってください。	—
ディスクのフォーマット	［ディスクのフォーマット］ボタンをクリックするとネットワーク保存用メモリをフォーマットします。 ご注意： フォーマットの前に大切な画像ファイルはパソコンへ転送してください。 ディスク内に保存されたデータ（ヘッダー／フッター画像データ含む）が全て削除されます。	—

■ヘッダー／フッター

ヘッダーとフッターを本機に登録して画像を確認する画面です。



画像選択の画面



プレビューの画面

画像選択／プレビュー項目		設定内容／説明	初期値
画像選択	ヘッダー／フッター画像選択	本体に登録する画像がヘッダーかフッターかを選択します。 ラジオボタンをクリックして選択します。 ・画像作成については 17 ページをご覧ください。	ヘッダー
	参照	［参照］ボタンをクリックするとパソコンの［ファイルの参照］画面が開きます。画像を選択して［OK］をクリックして決定してください。	—
	送信	選択されているヘッダーまたはフッターの画像を本体へ送信します。 ［送信］ボタンをクリックすると送信を開始します。 ・すでに本体に登録されている場合は、上書きされます。	—
プレビュー		本体に登録されているヘッダーおよびフッター画像をプレビュー表示します。	—

■機器情報一覧

本機に設定している詳細設定の内容と本機のファームウェアのバージョンを表示します。
なお、パスワードは表示しません。

■ネットワーク設定のリセット

本体のボタン操作でネットワーク設定を初期化します。

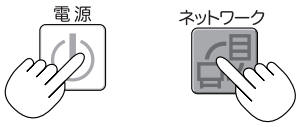
リセットされる設定項目： 管理者ユーザー名、管理者パスワード、ユーザー名、パスワード、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、保存フォルダ、FTP ユーザー名、FTP パスワード、FTP サーバー IP アドレス、FTP サーバーポート、FTP 保存フォルダ名、パスワード有効期限、端末名、IP 取得方法、プリンタ IP アドレス、プリンタポート、ネットワークモード

ご注意

●リセットを行うとネットワーク設定をもとに戻すことはできません。

1. 電源ボタンを押したままネットワークボタンを押す

ネットワーク設定リセットモードに変わり、表示窓は“00”を点滅表示します。



2. ネットプリンタ（増加）または本体プリンタ（減少）ボタン（減少）ボタンを押してネットワークリセット番号を表示させる

・ネットワークリセット番号は管理者権限で「管理者メニュー」－「ユーザー設定」を選択すると見ることができます。

ネットプリンタボタンを押すごとに　01 → 02 →……→ 99 → 00 →　と切り替わります。
本体プリンタボタンを押すごとに　99 → 98 →……→ 01 → 00 → 99　と切り替わります。

番号は例です

3. 保存 ボタンを押して決定する

キャンセルするときは、電源ボタンを押してください。
リセット番号が一致した場合は、表示窓が“LA”を 5 秒間点滅した後、本機のネットワーク設定が初期値に書き変わり自動的に本機が再起動します。

“LE”と 5 秒間点滅後点灯に替わった場合は、リセット番号が間違えています。
・電源ボタンを押してキャンセル後、1 の手順からやり直してください。

■ヘッダー／フッターの作成と登録のしかた

社名やロゴなどの情報を読み取り画像の上下に合成して印刷または表示させるのがヘッダー／フッター機能です。日付と時刻はヘッダーの右上に印刷されます。

●ヘッダーおよびフッター画像を作成する

お手持ちの画像ソフトで JPEG ファイルを作成してください。

画像は下記の解像度で作成してください。

ヘッダー画像の最大サイズ：1248 × 110 ドット※　画像形式：JPEG
フッター画像の最大サイズ：1248 × 40 ドット　　画像形式：JPEG
※ pixels（ピクセル）と表示する場合もあります。

お知らせ　解像度が許容内の画像データでも上下の一部が表示されないことがあります。

画像表示位置

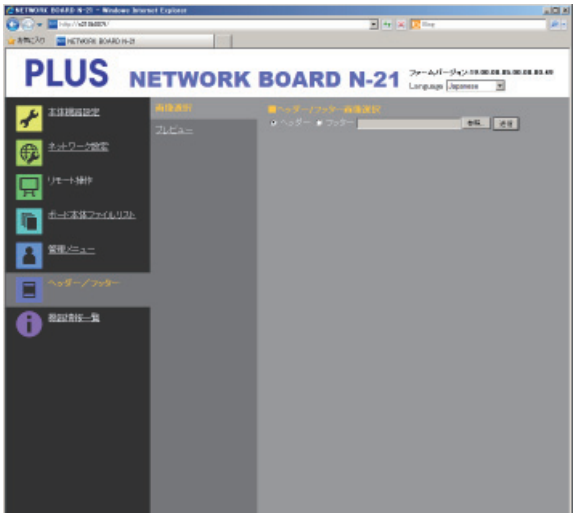
横方向はほぼ中央に配置されます。縦方向は読み取り画像エリアに寄せて配置されます。最大サイズ以下の画像を作成するときは考慮してください。

作成のヒント

ロゴデータはイメージスキャナで画像データとしてパソコンに取り込み、指定の解像度内に収まるように切り抜いたりサイズダウンして保存します。
Windows のペイントなどのソフトを使って画像の貼り付けや文字を入力して作成します。
保存するときは最大サイズ以内のサイズにし、JPEG 形式で保存してください。

●本体に作成画像を登録する

例：ヘッダー画像の登録で説明します。フッター画像を登録するときは同じ要領で登録してください。



1. 詳細設定（LAN 経由）のヘッダー／フッター画面を開きます。（15 ページ参照）
2. ヘッダー／フッター画像選択
   ・プレビューを表示しているときはサブメニューの「画像選択」をクリックしてください。
   ヘッダーのラジオボタンをクリックします。
3. 作成したヘッダー画像を選択します。
   ［参照］ボタンをクリックすると、パソコンのファイルの参照画面を表示します。
   登録するヘッダーの画像ファイルを選択し［OK］ボタンをクリックすると、ファイル名を表示します。
4. ［送信］ボタンをクリックして本体へ送信します。
   送信が完了すると“正常終了”と表示します。
   この時、本体の表示窓は、“HF”の点滅（5 秒後点灯）になります。
   “送信データが大きすぎます”と表示した場合は登録できません。
   画像ファイルのサイズを調整してください。

お知らせ
ヘッダー／フッターを登録するとヘッダー／フッター機能は「有効」になります。

登録した画像の確認は「プレビュー」をクリックしてください。
これで登録ができました。Web ブラウザを終了させてください。

ネットワークと接続して使う

●はじめてネットワークと接続するときは……

(1) 本機をネットワークに接続するための IP アドレスなどの設定を行います。「ネットワーク簡易設定（USB 経由）しかた」（4 ページ参照）

(2) 本機の LAN 端子とハブなどのネットワーク機器を市販の LAN ケーブル（10Base-T または 100Base-TX のストレートケーブル）で接続します。

(3) Web ブラウザから本機のネットワーク設定または FTP サーバーの設定を行います。（「詳細設定（LAN 経由）のしかた」6 ページ参照）
FTP サーバーに画像ファイルを保存する場合は、FTP サーバーに保存用のフォルダを作成してください。設定やフォルダの作成はネットワーク管理者にご相談ください。

ご注意

- ボード本体に保存されている大切な画像ファイルは、必ずパソコンに転送しておいてください（データのバックアップ）。万一、本機が故障した場合、故障箇所によっては保存データが消失したり、転送できなくなります。データの消失など一切の責任を当社は負いかねますのであらかじめご承ください。
- ファイアウォールを有効にした場合、本機は正常に動作しません。

LAN ケーブルの接続やネットワークの各種設定が終了しているものとして以下の説明をしています。

読み取り画像をボード本体／FTP サーバーに保存する

準備： 電源プラグが壁面の電源コンセントに接続しているか確認してください。

1 電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる

お知らせ

- 電源を入れる際は、電源プラグを接続した後または電源を切った（スタンバイ状態）後、約 5 秒以上待ってから電源 ⏻ ボタンを押してください。
- 電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れると、表示窓の LED が点灯します。

2 送り / 停止 ◀||| |||▶ ボタンを押して保存したい面を出す

保存したいシート面の出しかたは、印刷操作と同じです。
別冊の N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書「印刷のしかた」をご覧ください。

お知らせ

- 保存は見えている 1 面分がボード本体または FTP サーバー保存されます。
- ボード本体（ネットワーク保存メモリ）を保存先に選択した場合、約 100 枚の画像ファイルの保存が可能です。
- シート面の周囲は保存できないことがあります。別冊の N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書の「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

3 ネットワークボタンを押して保存をする

保存中は順次回転点滅

【表示窓】

- 1 面分の読み取り動作（スクロール）をし、停止するとネットワーク設定で設定されている保存先へデータが保存されます。
  保存先の選択は 11 ページ「ネットワーク設定－保存先設定」をご覧ください。
- 複数のシート面を連続して保存することができます。別冊の「N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

お知らせ

- ネットワークの通信状況によっては、認識や保存に時間がかかる場合があります。
- “E8”点滅表示（約 5 秒間）は、セキュリティ設定－ネットワーク保存が「禁止」に設定されています。（13 ページ参照）
- “L1”～“L5”点滅表示（約 5 秒間）は、ネットワーク設定が正しくないことを知らせます。（別冊「N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書」参照）
- “FL”点滅表示（約 5 秒間）は、保存先に十分な空き容量がありません。画像ファイルを削除してください。（ 22 ページ参照）。
- 読み取り動作中に電源ボタンを押した場合、保存が中断され途中までの画像データが保存されます。
  シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り／停止ボタンを押してください。
- ネットワークボタンを押すと保存先に画像ファイルを順次保存していきます（ファイル名は日付 _ 時刻です）。連続保存を行った場合は、さらにファイル名の最後に -1,-2（型名 N-214 は -1,-2,-3,-4）が付加されます（例 :2 面を連続保存した場合　20110123_ 012353-1.png, 20110123_ 012353-2.png）。
  画像形式を PDF に設定した場合は、連続保存時もひとつのファイルに結合します。
  保存されたファイルの日付／時刻は本機の時刻が記録されます。時刻設定は 9 ページ「本体機器設定」または別冊の「N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

4 本機を使わないときは電源ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）

ネットワークプリンタから印刷する

3 の操作のときネットプリンタボタンを押す

1 面分の読み取り動作（スクロール）をし、ネットワークに接続しているプリンタから印刷されます。

- サムネイル印刷や連続印刷など本機に接続のプリンタと同じ印刷ができます。選択は別冊の「N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書」をご覧ください。

お知らせ

- ネットワークに接続されているプリンタから印刷するときは、あらかじめネットワーク設定 - 本体／プリンタ設定の「BMLinkS」でプリンタ IP アドレスとプリンタポート番号を設定する必要があります。ネットワーク管理者に IP アドレスとポート番号をお尋ねください。
- 本機のネットプリンタボタンで印刷できるプリンタは、BMLinkS 対応プリンタのみです。

画像ファイルをパソコンに転送する／削除する

保存先（ボード本体または FTP サーバー）に保存された画像ファイルをご自分のパソコンに取り込みます。
読み取り画像の保存先設定により操作が異なります。（11 ページ「ネットワーク設定 - 保存先設定」参照）
画像ファイルは画像形式の設定により JPEG、PNG（初期値）、PDF で保存されます。（ 9 ページ「本体機器設定」参照）

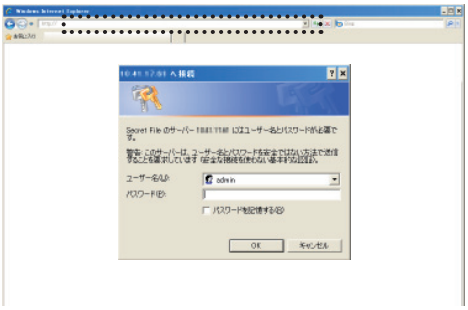
転送には下記の入力が必要になります。
わからないときは社内のネットワーク管理者にお聞きください。
保存先にログイン（通信路をつなぐことを言います）：ボードの IP アドレスまたは FTP サーバーの IP アドレス
認証画面： 保存先がボード本体の場合…ユーザー設定で登録しているユーザー名とパスワード
保存先が FTP サーバーの場合…FTP サーバーに登録済みのユーザー名とパスワード

■ 保存先を［ボード本体］に設定している場合

ボード本体に読み取り画像を保存しています。この画像ファイルをネットワークに接続しているパソコンにダウンロード（取り出し）します。本機がスタンバイ状態でもダウンロードできます（本機の電源がコンセントに接続していないとダウンロードはできません）。

1 パソコンの Web ブラウザを起動し、ボード本体にログインする

ボード IP アドレス、または、ボード本体の端末名を入力し［Enter］キーを押します。
半角英数字で入力してください。
・ 工場出荷時および初期値ではボード本体の IP アドレスは未設定ですのでログインはできません。



認証画面が表示されます。
・ご購入時パスワードは設定されていません。
ユーザー名に半角英文字　admin　を入力し［OK］ボタンをクリックします。
・ユーザーパスワードを設定しているときは、ユーザー名（大文字小文字の区別があります）とパスワード（大文字小文字の区別があります）を半角英数字で入力してください。その後、［OK］ボタンをクリックします。

正しければ認証画面が閉じ、フォルダリスト画面が表示されます。

・ パスワードの有効期限が切れているときは、期限切れのお知らせメッセージを表示します。
ネットワーク管理者にお問い合わせください。

お知らせ

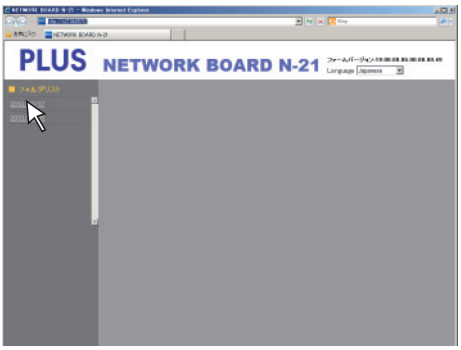
- 誰もがログインできないようにするためユーザー名とパスワードおよび有効期限の設定をお勧めします。（12 ページ「管理メニュー－ユーザー設定」参照）

2 目的の日付をクリックする

ファイルリストに替わります。

・画像ファイルは日付（読み取り画像ファイルの保存日付）でグループ化してファイルを管理しています。このために日付リストを表示します。

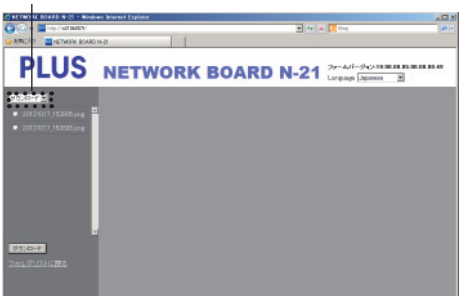
・［ダウンロード／削除］選択ボタンがダウンロードを選択していることを確認してください。
「▼」をクリックするとプルダウン一覧を表示します。［ダウンロード］をクリックしてください。



3 ファイルリストからパソコンに転送したい画像を選択しする

ラジオボタン◯をクリックすると◉チェックが入りプレビュー画画面が表示されます。。

［ダウンロード／削除］選択ボタン



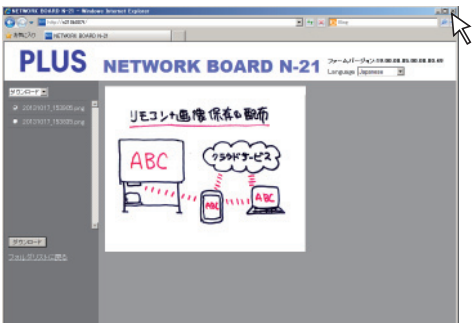
4 パソコンに画像をダウンロード）する

(1) ［ダウンロード］ボタンをクリックします。
(2) パソコンの「名前を付けて保存」画面が表示されます。
(3) 保存先を選択して［保存］ボタンをクリックします。
ダウンロードを開始します。
他の画像ファイルを取り込む場合は「フォルダリストに戻る」をクリックしてフォルダリストに戻し、手順２から行ってください。

［ダウンロード］ボタン　（フォルダリストに戻る）

5 Web ブラウザを終了する

ブラウザ画面の終了［X］をクリックすると終了します。



■ボード本体の画像ファイルを削除する

ご注意

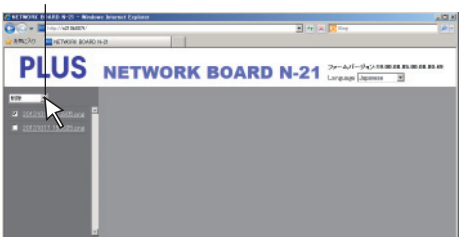
- セキュリティ設定の「ユーザー内部画像データ削除」が「禁止」に設定している場合は削除できません。管理者権限で「許可」に変更することができます。（13 ページ参照）

1 20, 21 ページの手順 1.2.3 の操作を行い、ファイルリスト画面を表示させる

2 ［削除］ を選択する

ダウンロード／削除選択ボタンの「▼」をクリックするとプルダウン一覧を表示します。［削除］ をクリックしてください。
削除を選択するとチェックボックス□に変わります。

［ダウンロード／削除］ 選択ボタン



3 削除する画像ファイルを選択する

個別に選択して削除する場合

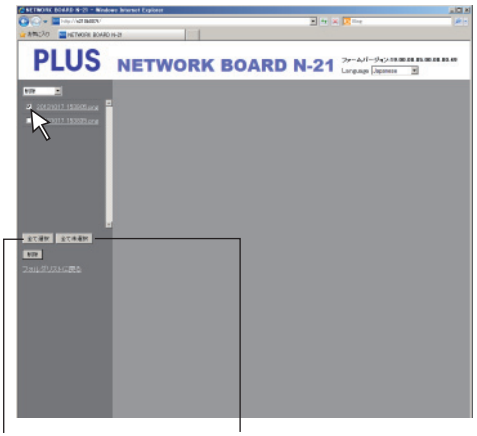
削除する画像ファイルのチェックボックスをクリックしてチェックを入れていきます。

一括削除する場合

［全て選択］ ボタンをクリックします。全てのチェックボックスにチェックが入ります。削除しない画像が数ファイルある場合はそのファイルのチェックボックスを外してください。
全てのファイルのチェックボックスを外すときは［全て未選択］ をクリックすると全てのチェックが外れます。

お知らせ

- ファイル名をクリックするとプレビューされます。
- 削除の前にプレビュー画像で読み取り画像を確認してください。

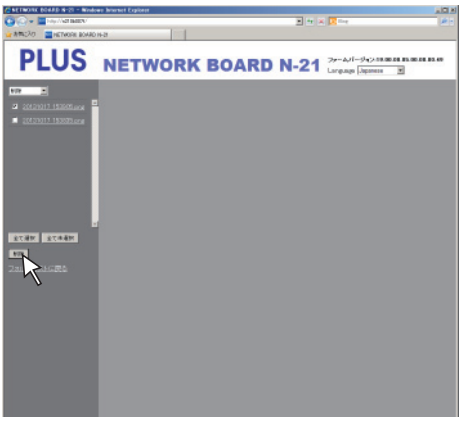


［全て選択］ ボタン　［全て未選択］ ボタン

4 削除を実行する

大切な画像ファイルは削除の前にかならずパソコンに保存してください（データのバックアップ）。削除後の復帰はできません。
［削除］ ボタンをクリックするとチェックボックスが入っている画像ファイルが削除されます。

・ セキュリティで「ユーザー内部画像データ削除」が不可になっている場合は “ファイルの削除権限がありません。” を表示して削除できないことを知らせます。（13 ページ「管理者メニューーセキュリティ設定」参照）



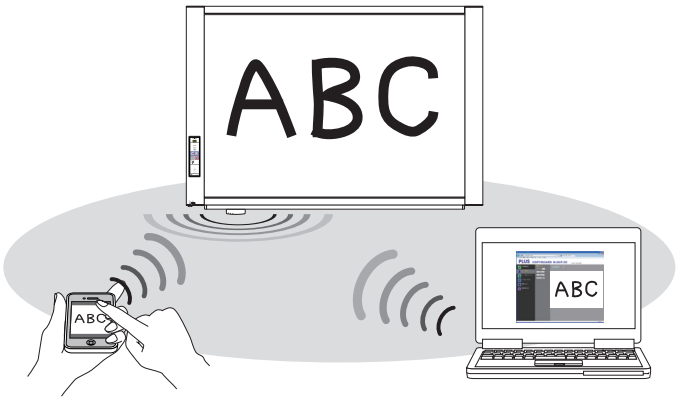
ネットワークリモート操作を使う

スマートフォンやパソコンからネットワークボードまたはキャプチャーボードをリモート操作して、スマートフォンやパソコンに無線で板書画像を保存することができます。スマートフォンでは「会議ポケット」アプリを使い、パソコンでは Web ブラウザを使って操作します。

ここでは、スマートフォンで「会議ポケット」アプリが使えるまでの設置／設定を説明しています。「会議ポケット」アプリの操作説明は、アプリのヘルプ及び弊社ホームページ

http://www.plus-vision.com/jp/product/mtg_pocket/

をご覧ください。



導入と設定

ステップ 1：本機に無線 LAN アクセスポイントを接続する (24 ページ)

無線 LAN アクセスポイントがない場合は別売品の無線 LAN キットや弊社推奨の無線 LAN 機器をお買い求めください。

ステップ 2： ネットワーク設定でネットワークモードを「パブリック」にする (25 ページ)

「パブリック」に切り替えると無線 LAN を利用して本機のリモート操作が可能になります。

ステップ 3-1：「会議ポケット」アプリを利用する場合 (26 ページ)

アプリ公開先から「会議ポケット」アプリをダウンロード／インストールします。

スマートフォンと無線 LAN アクセスポイントを Wi-Fi 通信接続をして、「会議ポケット」アプリを使います。

ステップ 3-2：パソコンの Web ブザウザを利用する場合 (29 ページ)

パソコンの Web ブラウザを開いて、リモート操作を行います。利用するには無線 LAN 内臓パソコンまたは市販の無線 LAN 子機の接続が必要です。

ご注意

- キャプチャーボードのソフトウェア操作画面をリモート操作することはできません。また、板書画像とプロジェクター投写画像の合成はパソコンで処理を行うため、合成画像を転送することはできません。

動作環境

ネットワーク	無線 LAN アクセスポイント	別売品の「無線 LAN キット MF300D」および市販の弊社推奨品
スマートフォンを使う場合	アプリケーション	「会議ポケット」アプリ
	対応 OS	iOS 4 以降（iPhone 3GS 以降 /iPad） Android 2.3 以降
	アプリ公開先	iOS 対応：App Store
		Android 対応：Android マーケット
パソコンを使う場合	OS	IBM PC/AT 完全互換機 Windows Vista（32bit バージョン）/Windows 7（32bit / 64bit バージョン）/Windows 8、8.1（64bit バージョン） または、Apple　Macintosh Mac OS X 10.5 以上
	Web ブラウザ	Windows：Internet Explorer 8.0 以上 Macintosh：Safari 5 以上 ※ JavaScript を有効にしてください。
	周辺機器	無線 LAN 内臓パソコンまたは無線 LAN 子機

ご注意：本動作環境で、すべての動作を保証するものではありません。

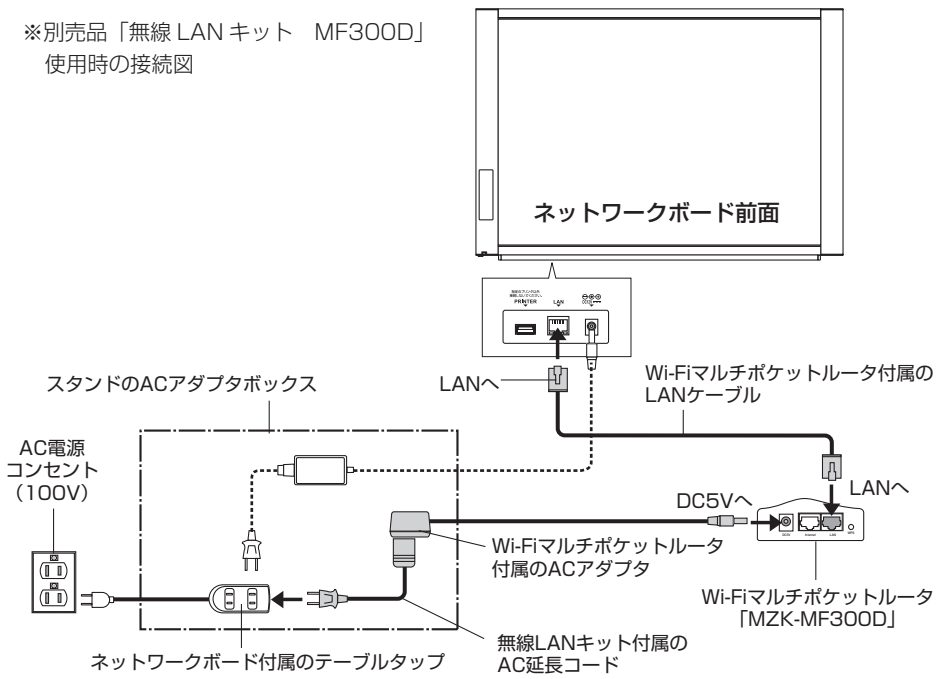
ステップ 1：本機に無線 LAN アクセスポイントを接続する

- 本機底面にある LAN 端子と無線 LAN アクセスポイントの LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。LAN ケーブルは市販のストレートケーブルまたは無線 LAN 機器に付属の LAN ケーブルをご使用ください。

  ご注意：無線 LAN アクセスポイントは、AC 駆動式の機器をご使用ください。
  　　バスパワー（USB ポート）による接続は、正常に動作しない場合があります。

- 無線 LAN アクセスポイントがない場合は、本機の別売品「無線 LAN キット　MF300D」または弊社が推奨する市販品を本機と接続してください。接続・設定方法はそれらの取扱説明書をご覧ください。

※別売品「無線 LAN キット　MF300D」
使用時の接続図



ステップ２：ネットワーク設定でネットワークモードを「パブリック」にする

準備：６ページの「詳細設定（LAN 経由）のしかた」を参照し、パソコンの Web ブラウザを使って、設定メニュー画面を開いてください。

1 ネットワーク設定→本体／プリンタ設定のネットワークモードで「パブリック」を選択する

2 「設定」ボタンを押す

・ 自動的に本機のシステムが再起動し、本体表示窓の LED が回転表示します。
設定が完了すると表示が消灯します。

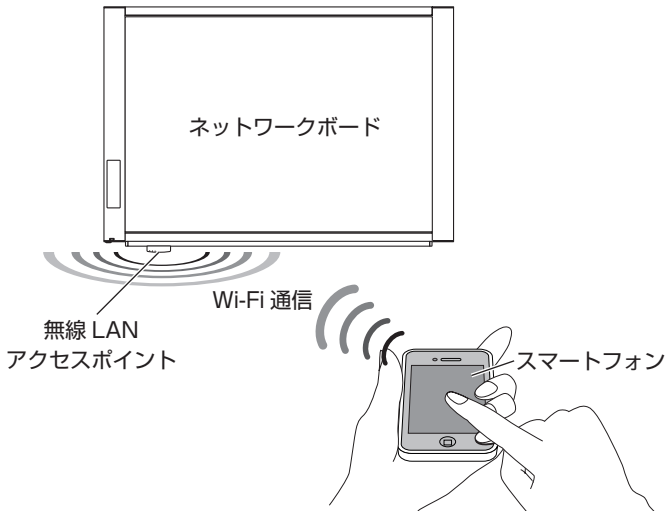
お知らせ

- 本体の操作ボタンを使って「パブリック」に変更することができます。別冊の「N-21/C-21 シリーズ 取扱説明書」の「本体機器設定（ボタン操作）のしかた」をご覧ください。
- ネットワークモードを“パブリック”に変更し、設定ボタンを押した時はボード本体に画像を保存している場合、「ボード本体に保存されているデータを消去しますか？」の画面が表示されます。
  OK　　：画像を消去してから、設定を有効にします。
  キャンセル　：画像を消去せずに設定を有効にします。

ステップ 3-1：「会議ポケット」アプリを利用する場合

スマートフォンアプリ「会議ポケット」（以降「会議ポケット」アプリと略します）から本機をリモート操作でスキャンし、板書データを無線でアプリに取り込むことができます。文字や図などの細やかな板書内容も鮮明なイメージファイルとして保存し、「会議ポケット」アプリで確認することができます。また、保存した板書データは、メールや Evernote、Dropbox へ送信することができます。

※ Evernote および Dropbox のご利用はアカウント等の登録が必要です。また、インターネットに接続可能な環境が必要です。



1 「会議ポケット」アプリをスマートフォンにインストールする（スマートフォンの操作）

iOS スマートフォンで説明しています。

（1）ホーム画面の App Store アイコンをタップして App Store を開き、検索アイコンをタップすると文字入力欄が表示されます。
“会議ポケット”の文字を入力して検索アイコンをタップします。

（2）検索された「会議ポケット」アプリをタップし、無料ボタンをタップします。無料ボタンがインストールボタンに変わります。

（3）インストールボタンをタップします。Apple ID とパスワードを入力し、しばらく待つとインストールが完了し、ホーム画面に「会議ポケット」アプリのアイコンが表示されます。
※ダウンロードするには Apple ID の登録が必要です。

2 無線 LAN でスマートフォンを接続する。（スマートフォンの操作）

（1）スマートフォンのホーム画面→設定→ Wi-Fi をタップします。
Wi-Fi が「オフ」になっているときは「オフ」をタップして「オン」にしてください。
接続可能なネットワーク名が表示されます。

（2）無線 LAN アクセスポイントのネットワーク名（SSID）をタップし、パスワードを入力します。
- 無線 LAN 機器の説明書などに記載されているパスワードや WEP キーを入力します。
- 鍵マークを表示している場合は暗号化機能が有効になっています。ネットワーク管理者に無線 LAN アクセスポイントの暗号化の種類や暗号キーをお尋ねください。

(3) Join ボタンをタップします。
接続したネットワーク名にチェックが入り、画面上部に Wi-Fi アイコンが表示されます。
これで、接続ができました。

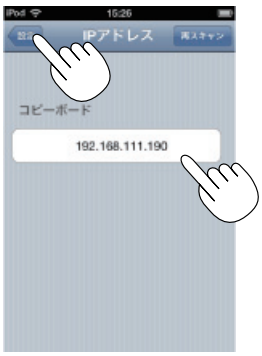
(4) 設定ボタンをタップすると設定メニューに戻ります。

3 「会議ポケット」アプリを操作する（スマートフォンの操作）

(1) ホーム画面から「会議ポケット」アイコンをタップして会議ポケットのホーム画面（以降アプリホーム画面と呼びます。）を開きます。

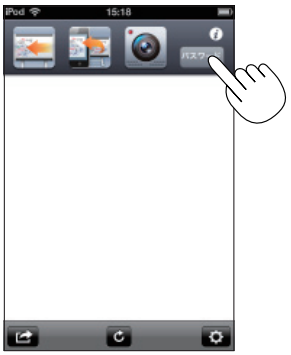
(2) 設定アイコンをタップして設定メニューを開き、IP アドレスをタップして、本機の検索を実行します。

(3) IP アドレスメニューで本機の IP アドレスを選択して、次に設定ボタンをタップします。



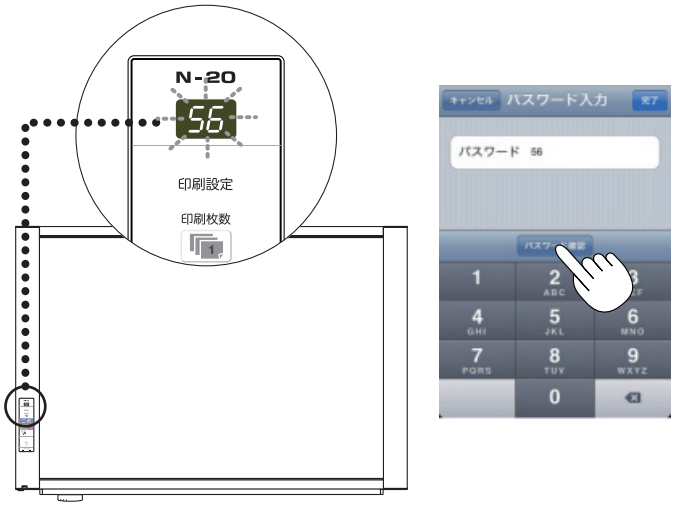
(4) 設定メニューで完了ボタンをタップして設定メニューを閉じます。

(5) アプリホーム画面でパスワードボタンをタップして、パスワード入力メニューを開きます。

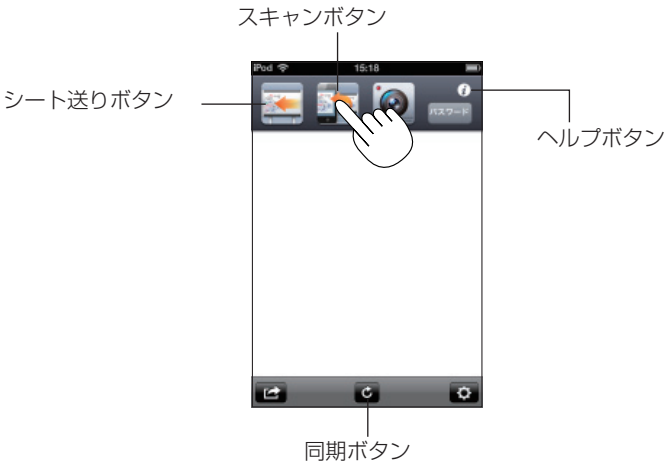


(6) パスワード確認ボタンをタップし、本機の表示窓に点滅表示されている 2 桁の数字を入力し、完了ボタンをタップします。

※ パスワードは所定の時間経過で自動で変更されます（初期設定時は 15 分）。本機をリモート操作中に「パスワードエラー」が表示された場合、パスワード確認ボタンを押して再度パスワードを確認してください。この時間は、本体機器設定の「認証有効時間」で変更できます。（9 ページ参照）



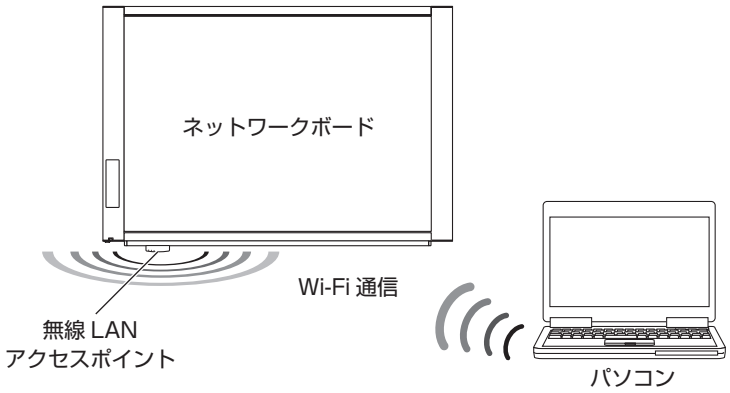
(7) アプリホーム画面でスキャン、シート送り、同期ボタンをタップして本機の操作を行います。



※ 会議ポケットの操作説明はアプリのヘルプ及び弊社ホームページ
http://www.plus-vision.com/jp/product/mtg_pocket/
をご覧ください。

ステップ 3-2：パソコンの Web ブザウザを利用する場合

パソコンの Web ブラウザから本機をリモート操作でスキャンし、板書データを無線でパソコンに取り込むことができます。



無線 LAN でパソコンを接続する（パソコンの操作）

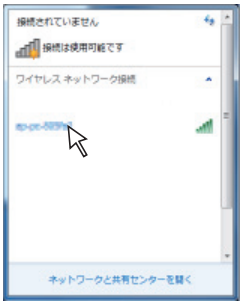
無線 LAN 内臓パソコンの Windows 7 で説明しています。
外付けの子機を使用している場合は、子機に付属のドライバを事前にインストールしてください。接続・設定方法は子機の説明書をご覧ください。

（1）タスクバーの［インターネットアクセス］アイコンをクリックします。
・アイコン表示がない場合は通知領域にあります。

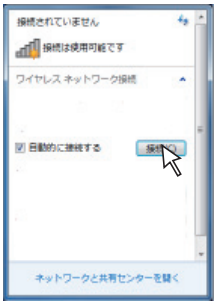
お知らせ

Windows Vista の場合は［スタート］→［コントロールパネル］→［ネットワークの状態とタスクの表示］→［ネットワークに接続］で「ネットワークに接続」画面を表示します。同じ要領で設定します。

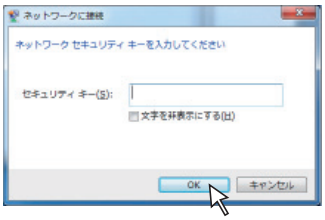
（2）接続する無線 LAN アクセスポイントの SSID をクリックします。
・SSID は機器の個体番号で無線 LAN アクセスポイント機器のシールまたは説明書に記載されています。



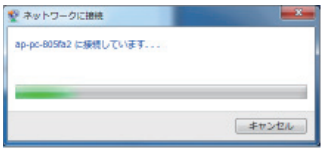
（3）［接続］ボタンをクリックします。
「ネットワークに接続」画面を表示してセキュリティ情報の取得を開始し、終了するとセキュリティ入力画面を表示します。



(4) セキュリティキーを入力して［OK］をクリックします。
無線 LAN アクセスポイント機器によっては PIN 番号の入力表示をする場合もあります。
・セキュリティキーや PIN 番号は無線 LAN 機器または説明書に記載されています。



(5)「ネットワークに接続」画面を表示して接続を開始します。
接続が完了すると画面は閉じます。

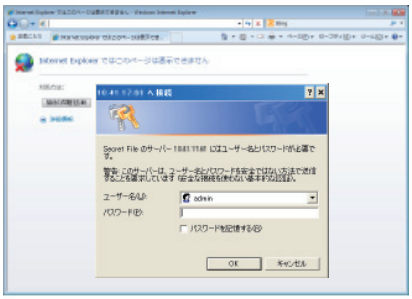


・ネットワークの場所の指定画面を表示した場合は「ホームネットワーク」を選択し、ホームグループの画面表示の場合は［キャンセル］ボタンをクリックしてください。
・一度設定すると次回からは自動的に接続されます。

※ Wi-Fi を切断するには
［インターネットアクセス］アイコンをクリックして SSID 一覧画面を表示させ、目的の SSID を右クリックするとプルダウンメニューを表示します。
［切断］をクリックすると切断します。

2 本機をリモート操作する（パソコンの操作）

(1) 本機の IP アドレスを入力します。
例）Web ブラウザの URL 欄にボード IP アドレス、または、ボード本体の端末名を入力し［Enter］キーを押します。
・入力は半角数字で入力してください。
本機につながると認証画面が表示されます。



・ご購入時パスワードは設定されていません。
ユーザー名に半角英文字　admin　を入力し［OK］ボタンをクリックします。
・ユーザーパスワードを設定しているときは、ユーザー名（大文字小文字の区別があります）とパスワード（大文字小文字の区別があります）を半角英数字で入力してください。その後、［OK］ボタンをクリックします。

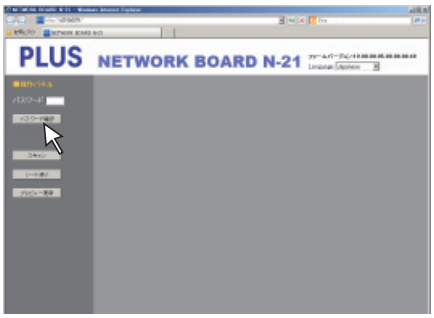
正しければ認証画面が閉じ、リモート操作画面が表示されます。

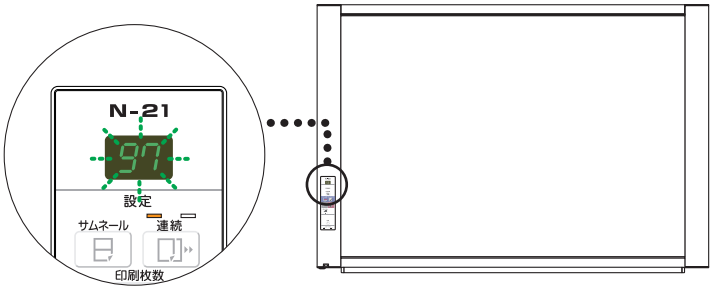
・パスワードの有効期限が切れているときは、期限切れのお知らせメッセージを表示します。
ネットワーク管理者にお問い合わせください。

(2) [パスワード確認] ボタンをクリックし、本機の表示窓に点滅表示されている 2 桁の数字をパスワード欄に入力します。

※ パスワードは所定の時間経過で自動で変更されます（初期設定時は 15 分）。本機をリモート操作中に「パスワードが違います。」が表示された場合、パスワード確認ボタンを押して再度パスワードを確認してください。
この時間は、本体機器設定の「認証有効時間」で変更できます。(9 ページ参照)

これで、パソコンからリモート操作ができます。



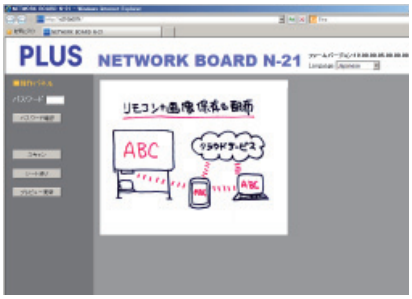


(3) 板書データを取り込みます。

① リモート操作メニューの「シート送り」ボタンをクリックして取り込むシート面を出します。

② リモート操作メニューの「スキャン」ボタンをクリックすると読み取りを開始します。
読み取りが完了するとパソコンに送信され、プレビュー画面に表示されます。
電波状態により途中で画像が受信できなくなったときは、パソコンの受信マークを確認し、「プレビュー更新」ボタンを押してください。

③ パソコンに保存するにはプレビュー画像をマウス右ボタンクリックし、ポップアップメニューの「保存」をクリックして保存します。



操作ボタンの働き

ボタン名称	説明
スキャン／キャンセル	●「スキャン」ボタンをクリックすると本機の読み取り動作を始めます。読み取り中は本機の表示窓の LED が回転表示します。回転が停止すると、パソコンのプレビュー画面に表示されます。 ● 読み取り画像をパソコンに保存する場合は、プレビュー画面で右クリックして、「保存」を選択してください。「名前を付けて保存」画面をが開きます。目的のフォルダへ保存してください。 ●「スキャン」ボタンをクリックすると「キャンセル」ボタン表示に変わります。中止するには「キャンセル」ボタンをクリックします。
フィード／キャンセル	●「シート送り」ボタンをクリックするとシート面を 1 面分送ります。 ●「シート送り」ボタンをクリックすると「キャンセル」ボタン表示に変わります。途中で停止するには「キャンセル」ボタンをクリックします。
プレビュー更新	● プレビュー画像を本機に保存されている最新のスキャンデータに更新します。

PLUS Corporation
プラス株式会社

本製品に関するお問い合わせ
ビジョンカスタマーセンター
TEL 0120-944-086
FAX 0120-331-859

ISO 14001 認証取得

©2013, PLUS Corporation

26-4687-13B

正　誤　表

「取扱説明書」、および、「ネットワーク説明書」の表記に一部誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

<table>
<tr><th colspan="2">取扱説明書</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>35 ページ</td><td>ネットワーク通信ができない</td><td>● LAN ケーブルが正しく差し込まれていますか？
● LAN ケーブルの不良が考えられます。
ストレートケーブル（10Base-T または 100Base-TX 対応）を使用し、本機と接続してください。
● IP アドレス・サブネットマスクを「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」※から、設定してください。
※必ずネットワーク管理者に確認してから、各設定を行ってください。</td><td>● LAN ケーブルが正しく差し込まれていますか？
● LAN ケーブルの不良が考えられます。
ストレートケーブル（10Base-T または 100Base-TX 対応）を使用し、本機と接続してください。
● IP アドレス・サブネットマスクを「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」※から、設定してください。
※必ずネットワーク管理者に確認してから、各設定を行ってください。
● DHCP サーバーの種類や設定によっては、IP アドレスを取得できない場合があります。その場合は手動で設定してください。</td></tr>
<tr><th colspan="2">ネットワーク説明書</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>5 ページ</td><td>ご購入時またはネットワーク設定リセット時の表記</td><td>Firmware Version …… 本機のファームウェアのバージョンを表示
MAC Address …… 本機の MAC アドレスを表示
IP Address=* …… IP アドレスを入力（固定）
Subnet Mask=* …… サブネットマスクを入力
Default Gateway=* …… デフォルトゲートウェイは必要な場合に入力

<table>
<tr><td>項目</td><td>項目名</td><td>設定値</td><td>初期設定</td></tr>
<tr><td>ファームウェアバージョン</td><td>Firmware Version</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>MAC アドレス</td><td>MAC Address</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>IP アドレス</td><td>IP Address</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>サブネットマスク</td><td>Subnet Mask</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ</td><td>Default Gateway</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
</table>

書き方（設定例）　IP Address=192.168.11.120
Subnet Mask=255.255.255.0
Default Gateway=192.168.11.1</td><td>Version …… 本機のファームウェアのバージョンを表示
MAC Address …… 本機の MAC アドレスを表示
Terminal Name …… 本機の端末名を表示
DHCP=off …… IP アドレスの取得方法を入力
IP Address= …… IP アドレスを入力（固定）
Subnet Mask= …… サブネットマスクを入力
Default Gateway= …… デフォルトゲートウェイは必要な場合に入力

<table>
<tr><td>項目</td><td>項目名</td><td>設定値</td><td>初期設定</td></tr>
<tr><td>ファームウェアバージョン</td><td>Version</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>MAC アドレス</td><td>MAC Address</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>端末名</td><td>Terminal Name</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>IP 取得方法</td><td>DHCP</td><td>off：手動
on：自動</td><td>off</td></tr>
<tr><td>IP アドレス</td><td>IP Address</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>サブネットマスク</td><td>Subnet Mask</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ</td><td>Default Gateway</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
</table>

設定例
（IP 取得方法が手動の場合）
DHCP=off
IP Address=192.168.11.120
Subnet Mask=255.255.255.0
Default Gateway=192.168.11.1

（IP 取得方法が自動の場合）
DHCP=on
IP Address=
Subnet Mask=
Default Gateway=</td></tr>
<tr><td>5 ページ</td><td>5. 確認を行う　(3)</td><td>アドレス欄に設定した IP アドレスを入力し、［Enter］キーを押します。</td><td>アドレス欄に設定した IP アドレス、または、ボード本体の端末名を入力し、［Enter］キーを押します。</td></tr>
</table>

「裏面へつづく」

10 ページ	IP 取得方法	IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するかの選択です。 自動：ネットワーク上の DHCP サーバによって IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが自動的に割り当てられます。 ※DHCPサーバーが見つからなかった場合は、手動で設定したアドレスが割り当てられます。 手動：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。	IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するかの選択です。 自動：ネットワーク上の DHCP サーバによって IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが自動的に割り当てられます。 手動：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。	
	BMLinkS	プリンタ IP アドレス プリンタポート	プリンタ IP アドレス プリンタポート	
			部門コード	部門コードを入力します。 プリンタで、部門管理している場合は、半角英数字 32 文字以内で入力してください。大文字小文字を区別します。
12 ページ	パスワード有効期限（日）	ユーザーパスワードの有効期限の設定です。日数を指定する場合はラジオボタンの日数を選択し、日数を入力してください。	管理者パスワードとファイルリスト閲覧パスワードの有効期限の設定です。日数を指定する場合はラジオボタンの日数を選択し、日数を入力してください。	

©2014, PLUS Corporation
26-4707-14B